



SERVING AUTHORS WORLDWIDE
AU SERVICE DES AUTEURS DANS LE MONDE
AL SERVICIO DE LOS AUTORES EN EL MUNDO

COU20-0238

2020年3月23日

この公開書簡は、著作権協会国際連合 CISAC の会長及び副会長の連名で世界各国政府宛に本日発行されました。

各国政府機関への創作者支援のグローバルな行動の呼びかけ

コロナウィルスの危機は、世界規模で創作によって生計を立てている現代の人々に前例のない脅威をもたらしています。

私たちはCISAC 会長、副会長として、また世界の様々な国のアーティストとして、創作者がこの危機を生き延び、またその後の回復に向けて先頭に立って活動できるよう、世界中の政府が行動を起こすよう書簡を作成しました。

CISACは世界最大の創作者のネットワークで、230を超える会員著作権管理団体はあらゆる芸術分野で活躍する400万人もの創作者を代表しています。

音楽、オーディオビジュアル作品、美術、ドラマ、文芸の創作者は、国家の文化と経済を支えています。今現在も、彼らの創作物はいたるところで隔離生活に耐える何百万人もの人々を助け、つなげています。

しかしながら、創作者は特に不安定な立場にあります。その大多数は自営業者であり、著作権管理団体から払われる著作権使用料に頼っています。今日、そして今後数週間、数か月のうちに創作者はこの危機によって甚大な被害を受けることになるでしょう。

著作権管理団体は著作権使用料の分配を維持し、また可能であれば緊急支援資金を使い、最善を尽くしています。しかしながら、世界中のCISAC会員団体からは文化とエンターテインメント活動の崩壊が報告され、コンサートやフェスティバル、展示会など創造的な作品が利用されるすべての主要なプラットフォームが影響を受けています。

創作者は本来、自発的な起業家で、将来的に景気回復を推進するうえで、非常に大きな前向きなエネルギーとなるでしょう。しかし、今彼らは救済措置を必要としており、政府の政策によるてこ入れのみが必要な規模の救済措置を行い得るでしょう。

フランスなどいくつかの政府は、例えばクリエイティブ産業への緊急資金援助をしました。このほかアルゼンチン、チリ、ペルーなどは創作者への保護（例えば税金や社会保険料の引き下げ、そして緊急資金の支払い）を優先事項として特定しています。

すべての国で、創作者への可能な限り高いレベルでの支援を確保することが必要不可欠です。

私たちの文化と社会の未来における創作者の重要性へのご理解、そしてご支援に感謝いたします。

ジャン・ミシェル・ジャール、電子音楽作曲家・演奏家

CISAC会長

(署名)

アンジェリーク・キジョー、シンガーソングライター

CISAC副会長

(署名)

マルセロ・ピニエイロ、映画監督・脚本家

CISAC副会長

(署名)

ミケール・バルセロ、視覚芸術家

CISAC副会長

(署名)

ジャ・ジャンクー、映画監督・作家・プロデューサー

CISAC副会長

(署名)